

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

閉塞性動脈硬化症における血管内視鏡を用いた病変性状の調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2018年8月～2020年2月に当院で下肢動脈カテーテル治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

閉塞性動脈硬化症は動脈硬化を進行させる糖尿病や高血圧などの疾患の増加や高齢化に伴い増えてきています。閉塞性動脈硬化症の病変性状を理解し、分類することは治療方針を決めるうえで重要なことです。血管内超音波を用いた研究は多数報告がありますが、直接的な観察は困難でした。血管内視鏡の進歩で解像度が改善されたため、病変性状の直接的な観察が可能になりました。閉塞性動脈硬化症に血管内視鏡を用いて経皮的末梢動脈形成術を行わせていただいた方の診療録の解析を計画します。予定症例数は30例です。

研究期間

「昭和大学藤が丘病院臨床試験審査委員会」承認後、病院長の研究実施許可（2020年5月29日）を得てから2020年12月まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

下肢造影所見、血管内視鏡所見、病変血管に関する情報（病変性状、病変距離）、治療内容に関する情報（使用したワイヤーやバルーン、ステント）、患者背景（年齢、性別、診断病名、既往歴）、臨床検査

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院（医学部内科学講座循環器内科部門） 氏名：田代 一真

住所：227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘1-30 電話番号：045-971-1151

研究責任者：田代 一真

